

単施設用

(研究) 実施についてのお知らせ

令和4年5月26日

【研究課題名】 当院における育児支援目的で導入した訪問看護の検討

【研究期間】 2022年5月承認日～2024年3月31日

【研究対象】

2017年4月1日～2022年2月28日に当院で分娩した妊婦とその児

【研究目的・意義】

目的：育児支援目的で訪問看護を導入した患者背景を調べ、適応について検討する。

意義：

当院は助産施設であり、社会的ハイリスクの妊婦を診療する機会が多い。近年、育児支援目的に訪問看護を導入する機会が増えてきた。訪問看護は「医師の判断」で導入が可能だが、医療的ケアがない場合、適応の判断が難しい。本研究は、当院で育児支援目的に訪問看護を導入した患者背景を調べ、適応を検討するための資料とする。

【研究方法】

訪問看護指示書を記載された患者一覧と、退院支援室のリストから、訪問看護導入症例を抽出し、診療録より後向視的に検討した。

【研究に用いられる試料・情報の種類】

母体情報：年齢、分娩月日、分娩様式、妊娠分娩歴、基礎疾患、精神疾患、産科合併症、家族背景、関係者会議の開催の有無とその回数、訪問看護の導入の有無、導入時期・経緯、指示記載者 等

児情報：性別、在胎週数、出生体重、医療ケア導入の有無、基礎疾患、関係者会議の開催の有無とその回数、訪問看護の導入の有無、導入時期・経緯 等

【試料・情報の二次利用】

現時点では予定していない

【個人情報の取扱い】

プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの試料や情報は直ちに識別することがで

きないよう、対応表を作成して管理する。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、鍵のかかる保管庫に保管する。

【本研究の資金源（利益相反）】

本研究に関する利益相反はありません

【本研究に関する問い合わせ先】

沖縄県立中部病院 診療科名：新生児内科 担当者名：新嘉喜映佳

沖縄県うるま市字宮里 281 番地

TEL：098-973-4111（代表）

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。